



JA愛知みなみトマト部会×渥美農業高校 規格外のトマトを豚に与えて食欲増進！

JA 愛知みなみトマト部会（愛知県田原市／部会長 安井健治）は、令和3年5月より、渥美農業高校に規格外トマトを提供し、肥育豚に給餌する取り組みを続けています。

当初は6頭のみを対象とし、週30kg程度の試験的な提供から開始。特に夏場の食欲増進につながったことから、現在では同校が飼育している約50頭すべての豚に給餌するようになり、週60kgを提供するようになりました。

渥美農業高校としては、豚の食欲増進の効果が（無料で）得られ、当部会としても、費用をかけて捨てていたトマトが有効活用されることになり、Win-Winの関係が築けています。

現在、渥美農業高校ではトマトを給餌した豚と、田原市産のトマトを使ったカレーを作ることを計画しており、2022年度中の販売開始を予定しています。

<取り組みの概要>

JA愛知みなみトマト部会：規格外のトマトを渥美農業高校に提供する。

渥美農業高校：トマトを出荷場で週2回・30kgずつ受け取り、ミキサーして餌に混ぜ、給餌する。

（丸のままではあまり食べなかったそうです。）

<規格外のトマト>

豚に給餌しているのは、トマトの出荷場で選別する際に出る、キズのあるトマトです。トマトは収穫の際にキズが無くても、空気中の水分を吸収するなどして裂果することがあります。この量が250kg/週程度あります。

キズのあるトマトは出荷できないため、従来は全量を廃棄していましたが、今回の取り組みで、約25%のトマトを給餌することにつながっています。

◆お問い合わせ先◆ ※私たちの取り組みの取材に、ぜひお越しください！

JA愛知みなみ 青果農産部 青果販売課 担当：鈴木 智（あきら）

TEL：0531-34-0040/FAX：0531-34-0044

E-mail：suzuki.akira@ja-aichiminami.or.jp